

首題工場ニ於ケル職工ノ歡願書提出問題ニ関シ本月十
七日附労社第一一三七号ヲ以テ(中通)報致置テ候處其
後ノ状況左記ノ通

記

一 争議団側

争議団側ニ於ケル關東合同労働組合小松川第一支部
幹事長川口吉次ハ職工四名ヲ同伴シ本社止花町六番
地本社營業所ニ本月十八日及二十日ノ二回ニ亘リ森
谷支那人ヲ訪問シ職工側ニ於ケル不遜ノ行爲アリシ
ヲ謝シ且金要求ヲ撤回シ只管事業ヲ再ビ開始シテ從
前通職工ヲ使用セラレ度旨交渉スル所アリシニ會社
側ハ態度強硬ニシテ遂ニ之ヲ拒絶セラレタルヨリ

夫ハ餘リニ冷酷ナリト憤慨シ別添印刷物ヲ會社重役
ニ郵送シ或ハ附近住民ニ配布スル等表面ノ氣勢ヲ揚
ゲツ、アリ

二 會社側

小名木川工場森谷支配人ハ本社ト打合セ善後策ヲ講
じツ、アリシガ全工場ニ於ケル欠損額莫大ニシテ到
底事業再開ノ策ナレトテ各職工ニ對シ工場閉鎖ニ因
ル解雇手当、予告手当及特別手当受領方ノ通知ヲ發
送セルガ該通知ハ争議団側川口吉次ニ於テ全部之レ
ヲ取纏メ工場主ニ返付セリ依テ會社側ニ於テ八更ニ
各職工ニ對シ通知ヲ發スベク考慮中ニ在リ

三 將來ノ予想